



2026年3月23日

各位

会社名 日本特殊陶業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 川合 尊
 (コード: 5334、東証プライム・名証プレミア)
 問合せ先 ビジネスマネジメント室長 蒲原 知之
 (TEL. (052)218-6399)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年4月30日に公表した業績予想及び2026年3月期の配当予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	688,000	130,000	129,000	90,000	453.10
今回修正予想 (B)	724,000	137,000	164,000	116,000	584.64
増減額 (B-A)	36,000	7,000	35,000	26,000	—
増減率 (%)	5.2%	5.4%	27.1%	28.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	652,993	129,660	133,313	92,625	466.34

修正の理由

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、米国での追加関税措置による影響が軽減したことに加え、為替レートが想定よりも円安に推移していることから、前回予想を上回る見込みです。

また、原材料価格の高騰による影響や当連結会計年度より子会社化したNiterra Materials社の株式取得に伴う取得原価の資産および負債への配分(PPA)およびその償却費の影響額を反映した上でも、上記の上振れ要因により前回予想を上回る見通しであるため、2025年4月30日に公表した予想を上記の通り修正いたします。

なお、金融収益では、営業外費用として見込んでいた為替差損が前回予想を下回ることに加え、当社が保有する投資有価証券を公正価値で測定した結果、評価益が計上される見込みです。

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末(中間)	期 末	合 計
前回予想		93円00銭	186円00銭
今回修正予想		112円00銭	205円00銭
当期実績	93円00銭		
前期実績 (2025年3月期)	88円00銭	90円00銭	178円00銭

修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営における最重要政策の一つと位置付けています。配当政策は、親会社所有者帰属持分配当率（DOE）4%程度を下限とする安定配当部分と配当性向10%程度を目標とする業績連動部分を組み合わせて、安定的な配当を目指す方針です。このような基本方針のもと、本日発表の2026年3月期通期連結業績予想数値の修正の内容を踏まえ、年間配当金は前回予想より19円増配し、1株当たり205円とさせていただきます。結果として、期末配当金につきましては、前回予想から19円増配し、1株当たり112円を予定します。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上